2010年度（財）クマヒラセキュリティ財団セミナー

クラウド時代の情報セキュリティ
～クラウドを安全・安心に利用するためには何が必要か？　～

日時：平成22年11月26日（金）
開場13:00
開演13：30～17：30
場所：メルパルクHIROSHIMA 6F：平成３の間

入場無料

主催：財団法人クマヒラセキュリティ財団
後援：中国管区警察局　中国経済産業局　総務省中国総合通信局　広島県　広島市
中国経済連合会　広島経済同友会　財団法人 ひろしま産業振興機構
広島商工会議所　社団法人 中国地域ニュービジネス協議会
協賛：多山報恩会

ご挨拶

謹啓　貴下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたびご案内いたします情報セキュリティセミナーは、今話題の『クラウド・コンピューティング』についてのセミナーとなります。

クラウドコンピューティングが新しい情報社会の中心となることは、否定できない事実です。クラウドコンピューティングによって、今までの情報処理資源（設備、人員など）をネットワークを介して借用する時代から、これらの情報処理資源をネットワーク化し、共同利用する時代に変化しようとしています。このようなとき、どのようなリスクが発生するのかを利用者が理解し、利用者は、そのリスクとクラウド化による利益のバランスを考え、クラウドを利用しなければなりません。今回のセミナーでは、このようなクラウドコンピューティングを情報セキュリティの視点から捉え、我が国や世界標準化の動き、クラウド事業者の実情を学び、利用者としてどのように対処すべきかについて考察いたします。

本セミナーは、中国地区にて2001年より7年間開催してまいりましたサイバーセキュリティマネジメント実践研究会幹事の有志による企画です。1年に1度の会ではございますが、情報セキュリティの今を正しく理解し、皆様の未来への道しるべとなりますことを願い、企画を進めてまいりました。研究会にご参加いただきました皆様および研究会をご支援いただきました中国地区の企業および団体の皆様への感謝の気持ちをこめて、無料セミナーとして広くご案内させていただきます。ご多忙のこととは存じますが、是非ご来場いただけると幸いです。

謹白

講師ご紹介

佐藤　明男　様　（さとう　あきお）
経済産業省 商務情報政策局　情報セキュリティ政策室　課長補佐

経済産業省　商務情報政策局　情報セキュリティ政策室において、クラウドコンピューティング、スマートグリッド等の新たな環境変化に伴う情報セキュリティ政策の他、重要インフラにおける情報セキュリティ政策、情報セキュリティ監査制度、情報セキュリティ国際標準化等に取り組んでいる

中尾　康二　様　（なかお　こうじ）
KDDI株式会社　運用統括本部　情報セキュリティフェロー

1979 年早稲田大学卒業後、国際電信電話（株）に入社．KDD研究所を経て，現在KDDI（株）情報セキュリティフェロー，及び独立法人 情報通信研究機構（NICT）セキュリティセンターインシデント分析Gリーダー兼務．ネットワーク及びシステムを中心とした情報セキュリティ技術に関わる技術開発に従事。電子情報通信学会，情報処理学会などの会員．ITU-T SG17副議長、ITU-T FGクラウド　副議長、ISO/IEC JTC1/SC27国内主査、Telecom-ISAC Japan副運営委員長、JNSA副会長を担務。2002年より早稲田大学非常勤講師．情報処理学会研究賞，経済産業省大臣賞，総務省局長表彰、文部科学大臣賞等を受賞

中島　大輔　様　（なかじま　だいすけ）
日本IBM株式会社　AIS技術統括　セキュリティ＆プライバシ　マネージングコンサルタント

1991年日本IBM入社。営業部門（流通・サービス業）のお客様担当システムエンジニアとして、主にネットワークインフラやWEB系システムの設計・構築を担当後、セキュリティコンピテンシー部門にて、多くのSI構築案件におけるネットワークセキュリティ設計・構築案件を担当。2002年コンサティング部門へ異動。セキュリティコンサルタントとして、製造、金融、流通、通信等のお客様に対する、リスク分析、セキュリティ診断、セキュリティポリシー策定、セキュリティマネジメント態勢確立、ISMS認証取得、プライバシー保護、技術情報保護等、多くのセキュリティコンサルティングのプロジェクトリーダを担当

アマゾン講演会「クラウド時代のセキュリティの真実」2010年9月3日東京にて開催

アマゾンウエブサービスJeff Barr氏をむかえ、「クラウド時代のセキュリティの真実～AWS最新動向から見る現実解～」講演会を開催いたしました。
パブリッククラウドの世界で先行しているAWS（アマゾンウエブサービス）では、多くのお客様からの要望にこたえて様々なセキュリティ対策を実施しています。この講演会では漠然と語られることの多いクラウド利用におけるセキュリティについて、AWSの最新動向から、具体的な現実解をご紹介いただきました。

Jeff Barr氏：2002年7月にアマゾンに入社。Technical Reviewer やSenior Software Developerを経て、2003年よりAmazon Web Services EvangelistチームのSenior Managerとして活躍。クラウド・コンピューティングの業界や顧客の動向を注意深く見ながら、現在ならびに今後の業界の方向性を探る。
自らを根っからの「技術オタク」と称し、新しい環境で、新技術に取り組み、開発最前線で働くことを喜ぶ。世界中を旅し、プロの聴衆に対して先端のビジネスや技術コンセプトについて講演することを楽しみとする。
著書に『Host Your Website in the Cloud』　Sitepoint Pty Ltd.社（2010/7/15）

内容

13:30
ご挨拶　会長 熊平 肇

13:40～14：10
第1部　基調講演

■クラウド時代における情報セキュリティ政策について
～ クラウドサービス利用のための情報セキュリティマネジメントガイドライン～

【講師】 経済産業省　商務情報政策局　情報セキュリティ政策室　課長補佐　　佐藤　明男様

・クラウドに関する政策
・クラウドサービス利用のための情報セキュリティガイドライン
・今後の方向性について

14:10～15:00
第2部　講演（最新状況）

■クラウドコンピューティングとセキュリティを取り巻く世界標準化の動きについて
【講師】 KDDI株式会社　運用統括本部　情報セキュリティフェロー　　中尾　康二様

・ITU-Tでの議論と検討されているクラウドセキュリティの世界標準化について

15:10～16:00
第3部　講演（事例研究）

■IBMのクラウドサービスとそのセキュリティについて
～クラウドサービスにおいて考慮すべきセキュリティ課題とIBMの視点～

【講師】 日本IBM株式会社　AIS技術統括　セキュリティ＆プライバシ　マネージングコンサルタント
中島　大輔様

・IBMが提供するクラウドサービスとそのセキュリティ対策の考え方や事例の紹介
・クラウドサービスを利用する側に求められるセキュリティ対策の考え方や事例の紹介

16:10～17:20
第4部　パネルディスカッション

講演内容から問題提議を受け、ご講演者とともに、現在のセキュリティ事情を正しく理解し、これからの新機軸に基づくセキュリティ対策の在り方について多角的に大胆に議論します。
ご参加者の皆様のご質問書やご意見も広く収集し、会場とのインタラクティブな対話も実現します。
アマゾン講演会のご報告をいたします。

【モデレータ】	下村　正洋様	日本ネットワークセキュリティ協会　理事・事務局長
【パネリスト】	佐藤　明男様	経済産業省　商務情報政策局情報セキュリティ政策室　課長補佐
	中尾　康二様	KDDI㈱運用統括本部　情報セキュリティフェロー
	中島　大輔様	日本IBM㈱AIS技術統括　ｾｷｭﾘﾃｨ&ﾌﾟﾗｲﾊﾞｼ　ﾏﾈｰｼﾞﾝｸﾞｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ
	濱本　常義様	㈱エネルギアコミュニケーションズ　システム基盤部　サブマネージャ
	赤座　正樹様	ネットワンシステムズ㈱中国・九州支部　部長兼広島支店長

17:20
総括　専務理事 熊平 美香

（ご講演内容につきましては、当日多少変わることもございますがご了承ください）

「2010年度クマヒラセキュリティ財団セミナー」
参加申込書

FAX

【お申込み　代表者】

団体名 (企業、自治体名)			
ご所属			
役　職		ご芳名	
E-Mail		TEL	

【同時にご出席される方】

ご所属	役職	ご芳名

満員御礼！

お申込み多数のため、募集を締め切りました。

【セキュリティについて知りたいこと、ご意見等ございましたらご記入ください】

※　**個人情報の取り扱い：応募にあたりお知らせいただいた個人情報については、今回の目的以外には使用いたしません**

参加申込書に必要事項を記入のうえ　Ｅ－ｍａｉｌ　または　Ｆａｘにてお申込ください

Ｅ－ｍａｉｌ：office-h@kumahira.or.jp

Fax：03-5768-8949

申込締切日：平成22年11月19日（金）

※定員【100名】になり次第締め切りとさせて頂きますのでご了承ください。

【お問合せ・お申込み先】
財団法人　クマヒラセキュリティ財団　　東京事務局　　担当：宮代（みやしろ）
TEL：03-5768-8950

【会場ご案内】

メルパルク HIROSHIMA
郵便貯金会館　6F　平成3の間

住所　　広島市中区基町6－36
TEL　　082-222-8501

市内電車　紙屋町西電停 下車 徒歩1分
バス　　広島バスセンター 徒歩1分